

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ファミリー製菓久里浜工場	階数	地上2F
建設地	横須賀市久里浜8丁目18番17、2567番61	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条地域、第2種高度地区、臨港地区	平均居住人員	80人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,025時間/年
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2016年1月1日
敷地面積	2,859 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社入江三宅設計事務所
建築面積	1,713 m <sup>2</sup>	確認日	2016年2月1日
延床面積	2,319 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社入江三宅設計事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 87% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③上記+②以外の 87% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④上記+ 87% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.0)

音環境	2.6
熱環境	2.3
光・視環境	3.6
空気質環境	3.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

機能性	2.6
耐用性・信頼性	3.1
対応性・更新性	3.6

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

生物環境	1.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	2.0

#### LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.6)

建物外皮の熱負荷	4.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	4.0
効率的運用	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

水資源	3.4
非再生材料の使用削減	3.1
汚染物質回避	3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

地球温暖化への配慮	3.5
地域環境への配慮	3.0
周辺環境への配慮	3.1

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> ・本物件は横須賀市分譲の久里浜港事業用地に立地する冷凍菓子製造工場である。高さを抑え景観眺望に配慮や高効率な設備機器を採用し、運用上の効率的なエネルギー利用に配慮している。	<b>その他</b> ヒートポンプ式給湯器	
<b>Q1 室内環境</b> ・建材は全面的にF☆☆☆☆を採用し、室内の空気質環境に配慮している。 ・喫煙室を設けている。	<b>Q2 サービス性能</b> ・従業員レストスペース(食堂)を設け自動販売機を設置している。 ・耐用年数が長い材料を使用し建物の長寿命化を図っている。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・見通しの良いフェンスで敷地周囲を囲い防犯性に配慮した。
<b>LR1 エネルギー</b> ・高効率な設備機器を採用し、省エネルギーに配慮している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・部材の再利用可能性への配慮をしている。 ・節水器具を採用し、水資源の確保に配慮している。 ・有害物質を含まない材料の使用に配慮した。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・駐車スペースの確保など渋滞緩和対策などの交通負荷抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される